旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２１年１２月５日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

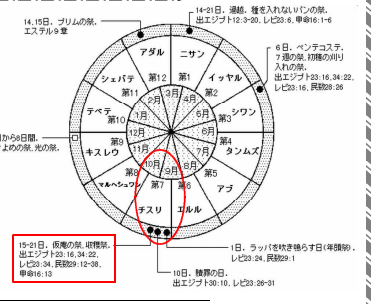
黙　　祷		一　同
讃　　美※	讃美歌270「信仰こそ旅路を」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美	讃美歌493「罪の淵に陥りて」	一　同
教会学校	絵本「星にみちびかれて」	牧　師
讃　　美	讃美歌520「静けき河の岸辺を」	一　同
聖書朗読	ネヘミヤ8:9-12	
奨　　励	ネヘミヤ記の福音(第7回)	牧　師
主　　題	**「わが喜び、わが力」**	
讃　　美	讃美歌527「わが喜び、わが望み」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	讃美歌546「聖なるかな」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	黙示録第18章	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
12/５（日）聖日礼拝
／６（月）
／７（火）
／８（水）9-12:OBSｸﾗｽ
／９（木）10:00祈り会
／10（金）
／11（土）13-16子供ｻｰﾌﾞﾝﾊｳｽ



《祈りの課題》
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト　「何もしないことに全力を尽くす」

河合隼雄さんが教育テレビに出演されていたときに、色紙に書かれた言葉がありました。河合さんはユング心理学を日本に広めた方ですが、「**何もしないことに全力を尽くす**」という言葉を書かれていました。すごい言葉だと、私は思いました。

つい私達は、「この人が犯人だ。だからこうなってしまったんだ」と常に原因を見つけようとします。その結果、「だから、ここが悪い」という結論を出してしまいがちです。しかし、それでは物事は変わっていかないのではないでしょうか。少しでも問題のある子供達を見ると、「ここに理由がある」とメスを入れそうになりますが、こちらが無理に物事を動かそうとしてはいけないんですね。

… 皆さん方も死ぬ間際の癌末期の患者さんの場合、挿管や心マッサージをするのは不必要だと思われるでしょう。 … 患者さんの手を握り語りかけながら、汗を拭き水をあげて、そのまま死を見守ってあげることが一番自然なことですね。なぜそれができないのか。それはやはり、臨床の貧困さだと私は思います。つまり、いろんなことを患者さんや家族にしてあげられなかったという気持ちの裏返しが、間際にいかにも意味のある医療行為のようなことをして、その場を繕わざるを得ないわけです。

… しかし私達は、看護や医療が様々のチャンネルを持つものだということを知っているのにもかかわらず、この患者さんには今、どのチャンネルを合わせるべきかを普段考えようとしません。癌末期で死が近いときのチャンネルは、救命救急のチャンネルではありません。それはただ見守ってあげるという、何もしないチャンネルです。

徳永進著「みんなのターミナルケア」（大阪：関西看護出版，1996）p.90以下